



# 学校だより

第5号

平成29年9月26日 発行

平成29年度  
多古町立中村小学校  
校長 宮内 進

## 燃えた！最高の運動会



9月16日（土）大勢の保護者、地域の皆様の熱い視線に見守られ、中村小学校大運動会を盛大に開催することができました。当日まで、運動会新聞や日々の活動のお知らせ掲示板などを工夫して、盛り上げてくれた上級生にも感謝です。「全力で、優勝目指せ！ なかっこパワーは無限大」のスローガンのもと、全校児童122名が心をつにして、素晴らしい姿を今年も見せてくれました。開会式、白組団長 清水将希さんと赤組団長 平山亜美さんの選手宣誓。集合台の上から二人の熱気溢れる表情を見た時、今日の運動会の成功を確信しました。

子供たちの真剣な顔、緊張した表情、そして笑顔。一人一人の力の発揮と仲間の力の結集。一生懸命で、生き生きとしていて、楽しそうで…、みんなが輝いていました。「力を出し切った時に、また新たな力が生まれる」なかっこ全員の飛躍の日でした。主指揮、6年生の並木柚凜さんを先頭に入場した鼓笛隊、演奏も演技も最高のでき、そのスタートはまだ寒かった1月の鼓笛隊の引き継ぎ式から始まっていました。



みなさんに練習の成果を見せることができたと思います。低学年の「ボンボン隊」のかわいさに目頭が熱くなった保護者の方もたくさんいたのではないのでしょうか。敬老「なかよし玉入れ」は6年生がみなさんを案内し、1、2年生とのダンスもしてもらいました。たくさんの方に「楽しかった」という感想をいただきました。さて、今年の勝負、白組の三連覇を阻もうという赤組の勢いが勝り、3年ぶりに優勝旗は赤組が手にしました！



それでも、私は「なかっこ全員」に『1ばん』をあげたいと思います。



## どうぞ！なかっこギャラリーへ

先週の木曜日、2年生の廊下に素敵な詩を発見しました。運動会の緊張や喜び、悔しい気持ちがそこには絵とともに描かれています。その表現のさわりを紹介します。「かけっこをした。どうして心が先に行くんだ。ずるいよ。これではフライングだよ。」「まけてくやしかった。心にかみなりがおちた。」「（親子レース）平きん台の時、パンツのゴムがのびなければ、1位になれたんだからね。でも、ぼくがおそかったのかな。平きん台の上で、下が見えなくてこわくなっちゃったんだよ。パンツ君が見せないようにしたんでしょ」

心がうごいたことを短い言葉で書きましようという国語の授業、他にもたくさんの力作があります。運動会の経験や稲刈り体験いろんな名作がこれから生まれてきます。ぜひ、中村小廊下ギャラリーにおいてください。

## お礼

※ PTAの皆様には、駐車場係等の係活動、前日準備、当日の後片付けと御協力いただきました。

また、駐車場所が少なくなってしまうにもかかわらず、大きな混乱がなかったのは、地域の皆様の御協力のおかげです。感謝申し上げます。